

業 務 名

情報管理業務の推進

○業務に関する統計

項 目	統 計 の 推 移				
イントラネット端末機器整備率	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	単位
	79.5	94.6	100.0	100.0	%
モバイルパソコン整備台数	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	単位
			10	164	台
情報処理能力検定取得率	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	単位
	41.4	56.5	84.9	92.9	%
	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	単位

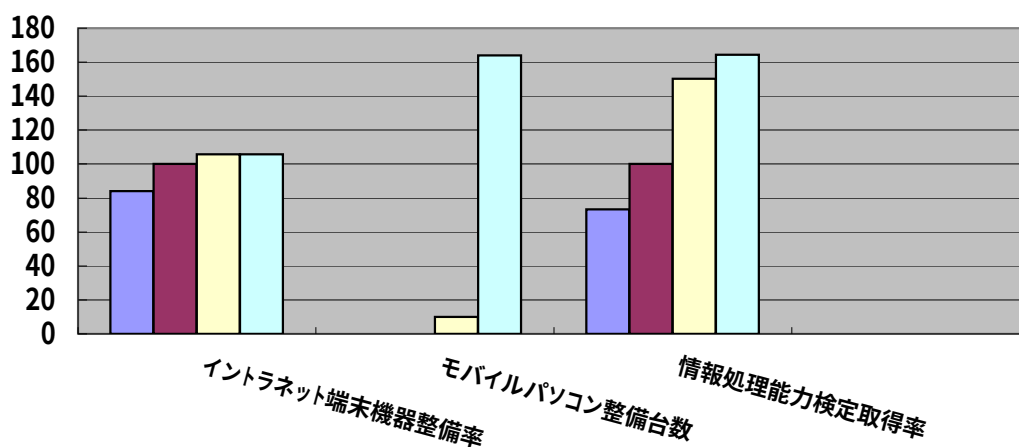
統計の推移

■平成13年

■平成14年

■平成15年

■平成16年



<グラフは、平成14年を100とする指数で表した。(モバイルパソコン整備台数は実数を表記)>

○業務の主なコスト

№	事 業 名	平成16年度事業費(千円)	平成17年度事業費(千円)
1	中型汎用電算機運用経費	367,500	352,605
2	OA機器整備事業費	2,703	
3	インターネット整備事業費	8,007	
4	三重県警察IT化推進事業費	126,222	56,099
5	情報化基盤運営費		9,448
6			
7			
8			
合 計		504,432	418,152

○平成16年の取組み

●警察の全国規模ネットワークに接続して活用できるイントラネット端末機器（三重県警察WANシステム）を追加整備し、総台数を約1,700台とした。

また、現場警察活動のIT化を一層推進するため、捜査員などデスクワーク以外の職員を対象に、携帯性に優れ、強固なセキュリティ機能を有したモバイルパソコン164台を整備した。

●職員の情報リテラシーの向上を図るため、イントラネット（三重県警察WANシステム）を利用した「三重県警察eラーニングシステム」の本格運用を開始したほか、これまでの集合教養と組み合わせた効果的な教養を実施した。

また、職員の情報処理能力検定（警察部内検定制度）取得率は、92.9%（前年比+8.0%）となった。

●情報セキュリティ対策として、警察学校に入校する学生約1,000人を対象に教養を実施し、職員全体の情報セキュリティに対する意識向上を図った。

○課題を踏まえた平成17年の取組み

●捜査員などデスクワーク以外の職員を対象として、携帯性に優れたモバイルパソコンを追加整備する。

●質の高い行政サービスを提供するため、行政手続等のオンライン化を図り、平成17年度上半期の運用開始を目指す。

●情報セキュリティ対策を一層強化するため、あらゆる機会を捉えて職員一人ひとりの意識の向上に努める。